

〔別 紙〕
様式 1

00306

事業報告書
(自 令和 3 年 9 月 1 日 至 令和 4 年 8 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 純正会
① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 名古屋市中川区荒子二丁目 40 番地
- (3) 設立認可年月日 昭和 62 年 8 月 26 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 62 年 9 月 1 日
- (5) 役員及び評議員 理事 13 名、監事 1 名

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	名古屋西病院	名古屋市中川区荒子二丁目 40 番地	一般病床 56 床 療養病床 56 床
	東洋病院	名古屋市港区正保町三丁目 38 番地	一般病床 42 床 療養病床 88 床
	小牧第一病院	小牧市中央五丁目 39 番地	一般病床 110 床 療養病床 60 床
	名豊病院	豊田市竹元町荒子 15 番地	一般病床 50 床 療養病床 200 床
	名古屋市立緑市民病院 【名古屋市から指定管 理者として指定を受け て管理】	名古屋市緑区潮見が丘一丁目 77 番地	一般病床 300 床
診療所	ソレイユ千種 クリニック	名古屋市千種区千種二丁目 22 番 1 号	
介護老人 保健施設	介護老人保健 施設太陽	名古屋市千種区千種二丁目 22 番 1 号	入所定員 100 名 通所定員 33 名

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
【訪問介護、介護予防訪問介護及び介護保険法に基づく第1号訪問事業】 介護サポート太陽	名古屋市中川区荒子二丁目76番地	
【訪問看護及び介護予防訪問看護ステーション事業】 訪問看護ステーション太陽 訪問看護ステーション太陽・小牧 訪問看護ステーション太陽・高蔵寺 訪問看護ステーション太陽・千種 訪問看護ステーション太陽・緑	名古屋市中川区荒子二丁目76番地 小牧市大字二重堀字中西浦768番地 春日井市藤山台三丁目1番地の3 名古屋市中川区千種二丁目3番24号 名古屋市中川区潮見が丘一丁目77番地	
【居宅介護支援及び介護保険法に基づく第1号介護予防支援事業】 居宅介護支援事業所太陽 居宅介護支援事業所太陽・高蔵寺 居宅介護支援事業所太陽・千種 居宅介護支援事業所太陽・緑	名古屋市中川区荒子二丁目76番地 春日井市藤山台三丁目1番地の3 名古屋市中川区千種二丁目3番24号 名古屋市中川区潮見が丘一丁目77番地	
【通所介護、介護予防通所介護及び介護保険法に基づく第1号通所事業】 デイサービスセンター太陽・小牧 デイサービスセンター太陽・高蔵寺 デイサービスセンター太陽・荒子	小牧市大字二重堀字中西浦768番地 春日井市藤山台三丁目1番地の3 名古屋市中川区高畑二丁目274番地	
【認知症対応型共同生活介護及び介護予防認知症対応型共同生活介護】 グループホームサンハウス荒子	名古屋市中川区高畑二丁目274番地	
【定期巡回・随時訪問介護看護事業】 介護サポート太陽	名古屋市中川区荒子二丁目76番地	
【有料老人ホーム事業】 メディカルホーム荒子	名古屋市中川区荒子二丁目76番地	
【障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害者福祉サービス事業】 介護サポート太陽	名古屋市中川区荒子二丁目76番地	

【介護保険法に基づく地域密着型 通所介護事業】 デイサービスセンター太陽・荒子	名古屋市中川区高畑二丁目 274 番地	
【病児・病後児デイケア事業】 名古屋西病院 病児・病後児保育室 「あらこ」	名古屋市中川区荒子二丁目 76 番地	
【特定施設入居者生活介護及び 介護予防特定施設入居者生活介護 事業】 メディカルホーム荒子	名古屋市中川区荒子二丁目 76 番地	

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 10 月 21 日 事業譲渡契約締結の承認
 令和 3 年 10 月 21 日 定款変更の承認（開設する病院、理事定数、解散事由）
 令和 3 年 11 月 25 日 令和 2 年度決算の承認
 令和 3 年 11 月 25 日 理事及び監事の改選に関する承認
 令和 3 年 12 月 1 日 理事選任に関する承認
 令和 4 年 8 月 25 日 令和 4 年度の事業計画及び収支予算の承認

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

なし

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

なし

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

名豊病院（豊田市竹元町荒子 15 番地、一般病床 50 床 療養病床 200 床）

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

- (9) そ の 他

なし

様式第一号

法人名 医療法人純正会

所在地 名古屋市中川区荒子二丁目40番地

※医療法人整理番号 00346

(※ 上記は記載する必要なし)

貸 借 対 照 表

(令和4年8月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	5,609,633	I 流 動 負 債	1,658,242
現金及び預金	3,361,891	買 掛 金	234,556
事業未収金	1,926,762	短 期 借 入 金	400,000
たな卸資産	147,924	一年内返済予定長期借入金	95,124
前払費用	3,496	未 払 金	325,611
その他の流動資産	169,557	未 払 費 用	306,476
II 固 定 資 産	3,550,074	未 払 法 人 税 等	1,448
1 有 形 固 定 資 産	2,247,630	未 払 消 費 税 等	12,213
建 物	1,571,960	預 り 金	61,066
構 築 物	92,563	賞 与 引 当 金	221,746
医療用器械備品	400,870	II 固 定 負 債	2,226,449
その他の器械備品	131,668	長 期 借 入 金	1,736,190
車両及び船舶	24,171	退職給付引当金	489,104
土 地	26,394	繰延税金負債	1,154
2 無 形 固 定 資 産	66,989	負 債 合 計	3,884,692
ソフトウェア	65,186	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産	1,803	科 目	金 額
3 その他の資産	1,235,455	I 出 資 金	142,510
投資有価証券	52,880	II 積 立 金	5,130,401
差入保証金	996,617	特別償却準備金	871
保険積立金	16,934	繰越利益積立金	5,129,529
長期前払費用	144,592	III 評価・換算差額等	2,103
その他の固定資産	24,429	その他有価証券評価差額金	2,103
資 産 合 計	9,159,707	純 資 産 合 計	5,275,015
		負債・純資産合計	9,159,707

様式第二号

法人名 医療法人純正会
所在地 名古屋市中川区荒子二丁目40番地

※医療法人整理番号 00306

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		10,736,776
2 事業費用		
(1) 事業費	10,771,196	
(2) 本部費	254,220	11,025,417
本来業務事業損失		288,640
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		990,405
2 事業費用		898,139
附帯業務事業利益		92,265
事業損失		196,374
II 事業外収益		
受取利息	298	298
III 事業外費用		
支払利息	4,641	
その他の事業外費用	1,096	5,737
経常損失		201,814
IV 特別損失		
固定資産処分損	3,351	3,351
税引前当期純損失		205,165
法人税・住民税及び事業税	2,596	
法人税等調整額	196,625	199,221
当期純損失		404,387

様式第三号

法人名 医療法人純正会
所在地 名古屋市中川区荒子二丁目40番地

※医療法人整理番号 00006

(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録
(令和4年8月31日現在)

1. 資 産 額 9,159,707 千円
2. 負 債 額 3,884,692 千円
3. 純 資 産 額 5,275,015 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	5,609,633
B 固 定 資 産	3,550,074
C 資 産 合 計 (A + B)	9,159,707
D 負 債 合 計	3,884,692
E 純 資 産 (C - D)	5,275,015

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

※医療法人整理番号							
-----------	--	--	--	--	--	--	--

法人名	医療法人純正会		
所在地	名古屋市中川区荒子二丁目40番地		

関係事業者との取引の状況に関する報告書

法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
当法人の役員及び近親者が 代表者である法人	㈱純正会 メデイカル サービス(注)1	名古屋市中川区 荒子2-201	361,365	不動産賃貸等	当法人理事長の 配偶者が代表者	業務委託費等の 支払い	1,192,484	-	-
	㈱下山社(注)2	名古屋市中川区 荒子2-201	10,008,069	不動産賃貸等	当法人理事が代表者	当法人の銀行借入に対する 建物・土地の担保受入れ(注)3 当該法人の銀行借入に対する債 務保証(注)4	1,902,657	-	-
							6,695,042	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注)1. 当法人理事長山本純の配偶者が代表取締役、理事山本俊勇が取締役である法人。
(注)2. 当法人理事長山本純の配偶者が代表取締役、理事山本俊子が取締役である法人。
(注)3. 当法人は、銀行借入に対して上記関係事業者より担保提供を受けている。なお、担保提供料の支払は行っていない。
(注)4. 当法人は、銀行借入に対して上記関係事業者に債務保証を行っている。なお、保証料の収受は行っていない。

個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員及びその近親者	山本純	医師	債務被保証	当法人の銀行借入に対する 債務被保証(注)5	300,000	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注)5. 当法人は、銀行借入に対して上記関係事業者より債務保証を受けている。なお、保証料の支払は行っていない。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人純正会
理事長 山本純 殿

私は、医療法人純正会の令和3年会計年度（令和3年9月1日から令和4年8月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年11月21日
医療法人純正会

監事

大塚 不変



重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

00306

1 資産の評価基準及び評価方法

(1)有価証券

・ 其他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

(2)たな卸資産

最終仕入原価法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。但し、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物 3年～47年

(2)無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基いております。

3 引当金の計上基準

(1)賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

(2)退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を計上しています。なお、当法人は前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

5 保証債務の残高

被保証者	保証債務残高（千円）	被保証債務の内容
御下山社	6,695,042	借入金の債務保証

6 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1)法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
当法人の役員及び近親者が 代表者である法人	御純正会 メディカル サービス(注)1	名古屋市千川区 荒子2-201	361,365	不動産賃貸等	当法人理事長の 配偶者が代表者	業務委託費等の 支払い	1,192,484	-	-
	御下山社(注)2	名古屋市千川区 荒子2-201	10,008,069	不動産賃貸等	当法人理事が代表者	当法人の銀行借入に対する 建物・土地の担保受入れ(注)3 当該法人の銀行借入に対する債 務保証(注)4	1,902,657 6,695,042	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注)1. 当法人理事長山本純の配偶者が代表取締役、理事長山本純および理事山本俊男が取締役である法人。

(注)2. 当法人理事山本俊男が代表取締役、理事山本俊子が取締役である法人。

(注)3. 当法人は、銀行借入に対して上記関係事業者より担保提供を受けている。なお、担保提供料の支払は行っていない。

(注)4. 当法人は、銀行借入に対して上記関係事業者に債務保証を行っている。なお、保証料の収受は行っていない。

(2)個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員及びその近親者	山本純	医師	債務被保証	当法人の銀行借入に対する 債務被保証(注)5	300,000	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注)5. 当法人は、銀行借入に対して上記関係事業者より債務保証を受けている。なお、保証料の支払は行っていない。

00306

7 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

3,499,503 千円

(2) 補助金等の内訳、交付者及び貸借対照表等への影響額

内訳	交付者	交付額	損益計算書上の記載区分
愛知県新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	愛知県	232,397 千円	事業収益（本来業務）
指定管理者交付金	名古屋市	200,000 千円	事業収益（本来業務）
愛知県新型コロナウイルスワクチン接種支援事業交付金	愛知県	83,433 千円	事業収益（本来業務）
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金	厚生労働省	27,850 千円	事業収益（本来業務）
地域医療勤務環境改善体制整備事業費補助金	愛知県	27,265 千円	事業収益（本来業務）
病院群輪番制病院運営費補助金	小牧市	15,770 千円	事業収益（本来業務）
看護職員等処遇改善事業費補助金	愛知県	7,120 千円	事業収益（本来業務）
病院群輪番制病院運営費補助金	愛知県	6,802 千円	事業収益（本来業務）
オンライン資格確認等の導入に必要な資格確認端末の購入等に係る補助金	社会保険診療報酬支払基金	3,779 千円	事業収益（本来業務）
名古屋市新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への医療提供事業補助金	名古屋市	3,610 千円	事業収益（本来業務）
愛知県高齢福祉施設等ワクチン接種加速化支援金	愛知県	3,554 千円	事業収益（本来業務）
愛知県新型コロナウイルス感染症検査機関等設備整備事業補助金	愛知県	3,027 千円	事業収益（本来業務）
介護事業者 I C T 導入支援事業費補助金	愛知県	2,600 千円	事業収益（本来業務）
介護職員処遇改善支援補助金	愛知県	1,955 千円	事業収益（本来業務）
愛知県医療従事者応援金	愛知県	1,800 千円	事業収益（本来業務）
愛知県回復患者転院受入医療機関応援金	愛知県	1,600 千円	事業収益（本来業務）
介護職員処遇改善支援補助金	愛知県	2,102 千円	事業収益（附帯業務）
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金	厚生労働省	1,000 千円	事業収益（附帯業務）
その他	-	4,266 千円	事業収益（本来業務）
その他	-	1,657 千円	事業収益（附帯業務）

様式第五号

法人名 医療法人純正会

所在地 名古屋市中川区荒子二丁目40番地

※医療法人整理番号 00306

有形固定資産等明細表

資産の種類		前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却累計額又は償却累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差引 当期末残高 (千円)
有形固定資産	建物	2,075,986	1,154,812	62,876	3,167,922	1,595,961	133,051	1,571,960
	構築物	54,260	92,722	472	146,509	53,946	7,403	92,563
	医療用器械備品	1,014,069	568,857	5,517	1,577,410	1,176,539	311,276	400,870
	その他の器械備品	405,856	245,114	4,984	645,985	514,317	135,988	131,668
	車両及び船舶	174,967	20,182	12,239	182,910	158,738	20,240	24,171
	土地	26,394	—	—	26,394			26,394
	建設仮勘定	22,555	—	22,555	—			—
	計	3,774,089	2,081,689	108,645	5,747,133	3,499,503	607,960	2,247,630
無形固定資産	ソフトウェア	237,867	9,816	454	247,229	182,043	22,304	65,186
	その他の無形固定資産	1,803	—	—	1,803			1,803
	計	239,670	9,816	454	249,032	182,043	22,304	66,989
その他の資産	投資有価証券	52,191	688	—	52,880			52,880
	差入保証金	220,116	776,873	371	996,617			996,617
	保険積立金	16,711	222	—	16,934			16,934
	長期前払費用	143,831	7,747	—	151,578	6,985	1,142	144,592
	繰延税金資産	195,663	—	195,663	—			—
	その他の固定資産	27,917	8,451	11,938	24,429			24,429
	計	656,430	793,983	207,973	1,242,440	6,985	1,142	1,235,455

様式第六号

法人名 医療法人純正会

所在地 名古屋市中川区荒子二丁目40番地

※医療法人整理番号 00306

引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (そ の 他) (千円)	当期末残高 (千円)
賞与引当金	176,619	221,746	176,619	-	221,746
退職給付引当金	474,338	100,645	85,879	-	489,104

フ

様式第七号

法人名 医療法人純正会

※医療法人整理番号 00306

所在地 名古屋市中川区荒子二丁目40番地

借入金等明細表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	400,000	400,000	0.28	—
1年以内に返済予定の長期借入金	—	95,124	0.22	—
長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）	—	1,736,190	0.22	—
その他の有利子負債	—	—	—	—
合 計	400,000	2,231,314	—	—

(注) 長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）の貸借対照表日後5年内における1年ごとの返済予定額は以下のとおりであります。

	長期借入金（千円）
1年超2年以内	95,124
2年超3年以内	95,124
3年超4年以内	95,124
4年超5年以内	95,124

様式第八号

法人名 医療法人純正会
所在地 名古屋市中川区荒子二丁目40番地

※医療法人整理番号 00306

有 価 証 券 明 細 表

銘柄別による有価証券の貸借対照表価額が純資産額の1%以下であるため、記載を省略しております。

法人名 医療法人純正会
所在地 名古屋市中川区荒子二丁目40番地

事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本 来 業 務 事 業 費 用			附帯業務 事業費用	合 計
	事 業 費	本 部 費	計		
材料費	1,828,445	—	1,828,445	33,218	1,861,663
給与費	5,636,528	66,560	5,703,088	686,148	6,389,236
委託費	1,000,729	—	1,000,729	15,703	1,016,433
経費	2,305,493	187,660	2,493,153	163,069	2,656,222
売上原価	—	—	—	—	—
その他の事業費用	—	—	—	—	—
計	10,771,196	254,220	11,025,417	898,139	11,923,556

様式第四号

法人名 医療法人純正会
所在地 名古屋市中川区荒子二丁目40番地

※医療法人整理番号 00306

純 資 産 変 動 計 算 書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

(単位:千円)

	出資金	積立金			評 価 ・ 換 算 差 額 等		純資産合計
		特別償却準備金	繰越利益積立金	積立金合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
令和3年9月1日 残高	142,510	1,307	5,533,481	5,534,788	1,607	1,607	5,678,906
会計年度中の変動額							
特別償却準備金の取崩		▲435	435	-		-	-
当期純損失			▲404,387	▲404,387		-	▲404,387
純資産以外の項目の当期 変動額（純額）				-	496	496	496
会計年度中の変動額合計	-	▲435	▲403,951	▲404,387	496	496	▲403,891
令和4年8月31日 残高	142,510	871	5,129,529	5,130,401	2,103	2,103	5,275,015

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

00306

1 資産の評価基準及び評価方法

(1)有価証券

・ 其他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

(2)たな卸資産

最終仕入原価法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。但し、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物 3年～47年

(2)無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基いております。

3 引当金の計上基準

(1)賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

(2)退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を計上しています。なお、当法人は前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

5 保証債務の残高

被保証者	保証債務残高（千円）	被保証債務の内容
山下山社	6,695,042	借入金の債務保証

6 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1)法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事項内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
当法人の役員及び近親者が 代表者である法人	御純正会 メディカル サービス(注)1	名古屋市中川区 荒子2-201	361,365	不動産賃貸等	当法人理事長の 配偶者が代表者	業務委託費等の 支払い	1,192,484	-	-
	山下山社(注)2	名古屋市中川区 荒子2-201	10,008,069	不動産賃貸等	当法人理事が代表者	当法人の銀行借入に対する 建物・土地の担保受入れ(注)3	1,902,657	-	-
						当法人の銀行借入に対する債 務保証(注)4	6,695,042	-	-

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

(注)1. 当法人理事長山本純の配偶者が代表取締役、理事長山本純および理事長山本俊男が取締役である法人。

(注)2. 当法人理事長山本俊男が代表取締役、理事長山本純が取締役である法人。

(注)3. 当法人は、銀行借入に対して上記関係事業者より担保提供を受けている。なお、担保提供料の支払は行っていない。

(注)4. 当法人は、銀行借入に対して上記関係事業者より債務保証を行っている。なお、保証料の収受は行っていない。

(2)個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員及びその近親者	山本純	医師	債務保証	当法人の銀行借入に対する 債務保証(注)5	300,000	-	-

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

(注)5. 当法人は、銀行借入に対して上記関係事業者より債務保証を受けている。なお、保証料の支払は行っていない。

00306

7 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

3,499,503 千円

(2) 補助金等の内訳、交付者及び貸借対照表等への影響額

内訳	交付者	交付額	損益計算書上の記載区分
愛知県新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	愛知県	232,397 千円	事業収益（本来業務）
指定管理者交付金	名古屋市	200,000 千円	事業収益（本来業務）
愛知県新型コロナウイルスワクチン接種支援事業交付金	愛知県	83,433 千円	事業収益（本来業務）
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金	厚生労働省	27,850 千円	事業収益（本来業務）
地域医療勤務環境改善体制整備事業費補助金	愛知県	27,265 千円	事業収益（本来業務）
病院群輪番制病院運営費補助金	小牧市	15,770 千円	事業収益（本来業務）
看護職員等処遇改善事業費補助金	愛知県	7,120 千円	事業収益（本来業務）
病院群輪番制病院運営費補助金	愛知県	6,802 千円	事業収益（本来業務）
オンライン資格確認等の導入に必要な資格確認端末の購入等に係る補助金	社会保険診療報酬支払基金	3,779 千円	事業収益（本来業務）
名古屋市新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への医療提供事業補助金	名古屋市	3,610 千円	事業収益（本来業務）
愛知県高齢福祉施設等ワクチン接種加速化支援金	愛知県	3,554 千円	事業収益（本来業務）
愛知県新型コロナウイルス感染症検査機関等設備整備事業補助金	愛知県	3,027 千円	事業収益（本来業務）
介護事業者 I C T 導入支援事業費補助金	愛知県	2,600 千円	事業収益（本来業務）
介護職員処遇改善支援補助金	愛知県	1,955 千円	事業収益（本来業務）
愛知県医療従事者応援金	愛知県	1,800 千円	事業収益（本来業務）
愛知県回復患者転院受入医療機関応援金	愛知県	1,600 千円	事業収益（本来業務）
介護職員処遇改善支援補助金	愛知県	2,102 千円	事業収益（附帯業務）
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金	厚生労働省	1,000 千円	事業収益（附帯業務）
その他	-	4,266 千円	事業収益（本来業務）
その他	-	1,657 千円	事業収益（附帯業務）

独立監査人の監査報告書

令和 4 年 11 月 18 日

医療法人 純正会
理事会 御中

山崎裕司公認会計士事務所
愛知県名古屋市

公認会計士 山崎 裕司

監査意見

私は、医療法第 51 条第 5 項の規定に基づき、医療法人純正会の令和 3 年 9 月 1 日から令和 4 年 8 月 31 日までの第 35 期の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録(以下「計算書類」という。)について監査を行った。

私は、上記の計算書類が、全ての重要な点において厚生労働省令第 95 号(平成 28 年 4 月 20 日)において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、関係事業者との取引の状況に関する報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第 95 号(平成 28 年 4 月 20 日)において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省令第95号(平成28年4月20日)において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が厚生労働省令第95号(平成28年4月20日)において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上